

わくわくとしよかん

第 110号(2011年早春)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551

どようびのおはなしかい

いろいろなテーマで本をしょうかいするよ♪
(まいしゅうど び)
 (毎週土よう日) 1かい じどうしつ
 1ぶ: ごご2じ30ふん~ (4さいいじょう)
 2ぶ: ごご3じ~ (しょうがくせい)
 (小学生)
 ★2月は 5・12・19・26日
 ★3月は 5・12・19・26日

おひざにだっこのおはなしかい

(さい)
 (3才くらいまでのお子さんと)
 おとうさん・おかあさん)
(まいつきだい もく び)
 (毎月第3木よう日) 1かい じどうしつ
 ごぜん10じ30ふん~
 ★2月は 17日 ★3月は 17日

おはなしかいのおしらせ



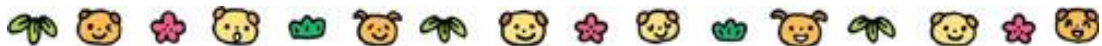
にちようおはなしのへや

~昔話などの「語り」をきくおはなしかい~
(むかしはなし かた)
(まいつきだい にち び)
 (毎月第3日よう日)
 1かい じどうしつ ごご2じ~
 ★2月は 20日 ★3月は 20日



ファミリー映画会

(まいつきだい にち び)
 (毎月第2日よう日)
 3かい かいぎしつ ごご2じ~
 ★2月は 13日 ★3月は 13日



2月 としよかんカレンダー - 3月



日	月	火	水	木	金	土
		(1)	2	3	4	5
6	7	(8)	9	10	11	12
13	14	(15)	16	17	18	19
20	21	(22)	(23)	24	25	26
27	28					

日	月	火	水	木	金	土
		(1)	2	3	4	5
6	7	(8)	9	10	11	12
13	14	(15)	16	17	18	19
20	21	(22)	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

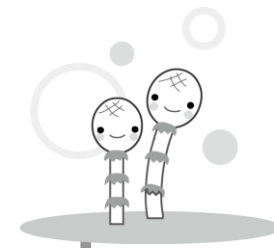
□…市立図書館・蓬萊・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センターはおやすみです。

○…子どもライブラリーはおやすみです。

※その他の学習センターについては各図書室にお問い合わせください。



あたらしいほん



E (えほん)

『ねえシルビーなあに？トルー』 (E マクフ)
デイヴィッド・マクフェイル さく／福本 友美子 やく 富山房



うさぎのシルビーとへびのトルーはとってもなかよし。

ごはんを食べるのも、ボウリングをするのも、本をよむのもいつもいっしょ。

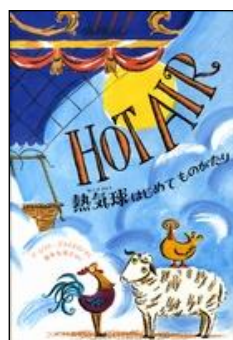
さあ、きょうはなにをしてあそぶ？

『もりのおくのおちやかいへ』 (E ミヤコ)
みやこし あきこ 著 偕成社



ゆきのあさ、キッコちゃんはおばあちゃんのいえにケーキをとどけにでかけました。もりのなかをあるいていると、みたことのないいえにたどりつきました。そっとまどをのぞいてみるとそこでは、おめかししたどうぶつたちがすてきなおちやかいをひらいていて…。

『熱気球はじめてものがたり』 (E プライ)
マージョリー・プライスマン さく／福本 友美子 やく フレーベル館

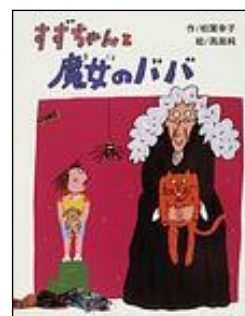


1783年、フランスで世界初の熱気球を飛ばす実験が行われました。乗せられたのはアヒルとヒツジとオンドリです。

いよいよ空に飛び立った3匹ですが、何が起きたかわからないようす。無事に帰ってこれるのでしょうか？

Y (よみもの)

『すずちゃんと魔女のババ』 (Y913 カシワ)
柏葉 幸子 作／高島 純 絵 講談社



とつぜんあらわれたオレンジ色のねこに、ぬいぐるみをとられたすずちゃん。ねこをおいかけてたどりついたのは魔女のババのいえでした。すずちゃんはぬいぐるみを取りかえすためにババとあそぶことになりますが、ババのあそびはおかしなものばかり！

『ちやわん虫とぽんこつラーメン』 (Y913 ハヤカ)
早川 真知子 作／たかおか ゆみこ 絵 文研出版



気が弱い“卓也”と、クラスになじめない“ルカ”。2人には悲しくなったときにとなえる「おまじない」があります。

みんなにも、あるかな？

2人の友情をきっかけに、クラス全体の絆が強くなっていく、心温まる物語です。

『なぞの少年』 (Y989 クシヤ)
イワン・クーシャン 作／山本 郁子 訳 富山房インターナショナル



ココは、田舎から引っ越してきた友だちのトモに都会の楽しさ、日々を楽しむコツを教えようしますがトモは退屈するばかりで上手いきません。

そんなある日、2人で謎めいた行動をとる黒髪の転入生のあとをつけてみると…。

あいつはいったいだれなんだ！？

B (そのた)

『カラクリ江戸あんない』 (B21 オオタ)
太田 大輔 文・絵 福音館書店



一郎くんと美江子さんのおじいちゃんは発明家。今回の発明は“カラクリエドモノガタリ”。なんとこの機械、東京が江戸と呼ばれていたころをのぞくことができちゃう。さっそくみんなでのぞいてみると…。

にぎやかな江戸の暮らしをすてきな版画絵で案内してくれます。

『ぼうけんしよう・お金のせかい』 (B33 ボウケ)
斉藤洋とキッズ生活探検団 作／森田 みちよ 絵 玉川大学出版部



竜のうろこを拾ったリスのミゲルは、すむ谷が見たくなり、準備万端で旅へ出ました。ところが、そのうちに持ってきた食べ物が増えてきてしまい…。

お話を読みながら、お金についてくわしくなれる1冊です。

『小惑星探査機「はやぶさ」宇宙の旅』 (B53 サトウ)
佐藤 真澄 著／渡辺 勝巳 監修 汐文社



2003年に宇宙へ飛び立った「はやぶさ」。昨年6月、小惑星「イトカワ」の砂を地球に届けるという世界で初めての仕事をやりとげました。

「はやぶさ」の誕生から、地球に帰るまでの様子を知ることができる本です。



オニのほん



こわいオニ、かわいいオニ、ゆかいなオニ…。
本の中にはいろんなオニがたくさんいるよ。お気に入りのオニをみつけてね。



『おにころちゃんとりゅうのはな』 (E ヤギタ)

やぎ たみこ／作・絵 岩崎書店

あるひ、おにころちゃんはこっそりりゅうのはなをもちだして、にんげんのむらへあそびにいきました。りゅうのみぎのあなからでるはないきは、どんなものでもふくらませてかるくすることができます。ところが、たきびに はないきをかけてしまったから、さあたいへん！

『ぺにろいやるのおにたいじ』 (E ヤマナ)

ジョーダン／文 吉田 甲子太郎／訳 山中 春雄／画
福音館書店

たにのまんなかにおそろしいおにがすんでいました。おうじやへいたいたちがたいじにいきますが、はがたちません。つぎにおにのしろへむかったのは、おもちゃをもった小さな男の子・ぺにろいやるでした。



『オニの生活図鑑』 (B38 ヒサク)

ヒサ クニヒコ／文・絵 国土社

オニってふだんは何を^{なに}しているのかな？ どん^{どこ}なところに^す住んで、何を^{なに}食べているの？

この本では山のオニと海のオニ、それぞれのくらしを^{しょうかい}紹介しています。オニの^{せかい}世界をのぞいてみよう！



『花守の話』 (Y913 カシワ)

柏葉 幸子／作 講談社

瞳子は夜中^{とうこ}におばあちゃん^{よなか}と一緒に^{いっしょ}に山へ行くことになった。訳も分^{わけ}からずついていくと、桜^{さくら}の木の上^{あらか}に現れたのは鬼^{おに}！ 2人は「神様の^{かみさま}とお^{とお}みち^{みち}、さくら^{さくら}みち^{みち}、まも^{まも}り道^{みち}“桜道”を守るために力を貸^かしてほしい」と鬼^{おに}に頼^{たの}まれるが…。

